



# 両津小だより

両津小学校

H30.10.16

NO. 7

(学校評価報告②)

〒952-0014 新潟県佐渡市両津湊 200-1 電話 0259-27-3642

ホームページ <http://ryoutsu-es.sado.ed.jp/> Eメール [ryoutsu-es@sado.ed.jp](mailto:ryoutsu-es@sado.ed.jp)

## よいよい両津小を目指して②～保護者アンケート自由記述より～

1 学期保護者アンケートにおいては、学校の取組への後押し、またより良くなるための貴重なご提言をいただき、改めて皆様の熱意を感じています。誠にありがとうございました。いただいたお声を紹介します。(☆は、今後の対策)

### 【学習】

- 人前で発表するのが苦手だったが、学校生活の中で自信が付き、大きな声で発表できるようになった。
- 宿題のリズムも少しずつできてきて、言わなくてもノートを広げるようになった。先生の一言コメントを親子で楽しみにしている。
- 授業が分かりやすく楽しいと話している。実際に授業参観の時、テンポがよく、子どもたちが集中して授業を受けているのが分かった。自学も宿題も、先生がじっくり目を通していているのが伝わっていて、子どももやる気を出して頑張っている。
- 低学年の頃から自学をする習慣を付けてもらったので、休日でも自発的に学習するくせが付いている。このまま続けてほしい。

▲宿題の量が多いのではないかと。たまには友達同士外で遊ばせてやりたい。

☆宿題の分量については、学年や個々の実態に応じて出していきます。また、学年が進むにつれて、自分で学習内容を決めて行う自学の時間を増やし、宿題と自学の合計でめあての時間を達成できるように支援していきます。

☆宿題の内容については、ドリル的な内容だけでなく、児童の知的好奇心を高めるような工夫もしていきます。また、教師がしっかりと目を通してやることで、意欲付けを図っていきます。

☆今後も、児童1人1人の学力実態に応じて丁寧な指導し、自信をもって学習を進められるようにしていきます。

### 【生活】

- 先生に放課後補習を1時間ほど見てもらっている。勉強だけでなく学校生活でのこと、精神的な面などにも目を配ってもらいとてもありがたい。
- 清掃などを縦割りで行うことにより、他学年との交流があるのがとても良い。年上のお兄さんたちのことが大好きで、仲良くしてくれたり、お手本になったりしてくれている。
- 弟妹がいなくても、縦割りでお姉さんの役目を体験できることはとてもありがたい。
- ▲たまにですが、身体的なことをからかわれる？ 嫌なことを言われることがあるようです。
- ▲最近、「嫌がらせ」「自殺」などという言葉を目にする子がいる。軽はずみな感情で口にしてはいけない言葉だと思う。
- クラスの男女が仲良く、楽しそうに友達とも遊んでいるので、このまま充実した学校生活を送って欲しい。

○用事があり学校に行くと、同じクラスの児童はもちろん、他の子も笑顔で挨拶してくれるので、とても感じがいい。

☆今後も、縦割り班の活動を通して、思いやりの心やリーダー性、自己肯定感を高めていきます。  
☆深く考えずに、人を傷付ける言動が見受けられるので、その都度丁寧に指導しています。また、道徳の学習や学級活動などで、言葉遣いについて取り上げ、児童自身に振り返らせていきます。  
☆いじめにつながる小さなトラブルを見落とさないように、職員・児童・保護者の間で丁寧に情報交換をしていきます。ご家庭でも、気になることがありましたら、いつでも学校へご連絡ください。  
☆両津小学校伝統の「オアシス運動」を今後も継続・発展させ、良い雰囲気为学校づくりに努めます。

### 【行事】

○運動会等の行事について、担任の先生はもちろんのこと、サポートや補助にまわり、細やかに動き対応している先生方の印象がとても良く、スムーズに進んでいると思った。

○運動会では、全学年がとても頑張っていた。子どもたちの成長した姿に感動した。

○今回早めに決断して体育館で運動会を行い、とてもよかった。

○運動会は雨で体育館でしたが、延期の心配をすることなく、また、日差し（熱中症など）の心配をしなくてもすみ、良かったと思う。子どもの姿を近くで見ることができてよかった。

○徒競走の時、学年が変わるところが分からなかった。「次は～年生です」とその都度、放送してもらえるとよい。

○運動会の午後の部で、全校児童がお家の人からアイピーカードをもらう種目で、自分からいけない子どももいれば、進んでもらいに行ける子と分かれていた。

▲運動会の応援席は、事前に配布された案内と内容が全く異なり、乳幼児連れなのに2階に行かされたり、乳幼児がいないのに1階の応援席を使用している人たちがいた。もう少し配慮をしてほしかった。

▲応援団の編成については、男女の偏りがないようにするとよい。

▲運動会で競技の説明がないのもあり、見ていて分かりにくかった。

☆運動会応援席については、体育館での実施ということもあり、想定どおりに行かず、当日になって変更しました。ご迷惑をお掛けしてすみませんでした。今年の記録を今後に生かし、来場された方が戸惑うことがないようにします。

☆競技については、見ていて分かりやすい種目を工夫しながら、説明の仕方も検討します。

☆選手や係の決定は、児童の思いを十分に受け止めた上で、バランス等を考えて行っていきます。

### 【その他】

○低学年で、自転車で1人で出掛けている子どもを多々見かける。交通ルールをきちんと理解しているのか心配である。

▲授業参観等の時、授業中にかかわらず保護者のおしゃべりが始まり、子どもたちの悪いお手本になってしまっている。大人も私語は、恥ずかしいことだと気付いてほしい。

○困ったことがあれば、担当の先生に相談したい。

▲いろいろな年頃に突入する時期になり、親子とも悩みが多くなってきている。学校、親、皆さんで、見守りたい。

☆自転車の利用については、お子さんが下の5つの点を満たしているか振り返ってみてください。

- ①交通ルールを知っているか ②交通ルールを守る心があるか ③安全に運転する技術があるか  
④危険を予測する力があるか ⑤自転車は整備されているか

上のどれか1つでも欠けていたら、一般道で自転車に乗るのは危険です。日も短くなってきました。安全に自転車を利用できるようお子さんへの声掛けをお願いします。

☆これからも、職員一丸となって児童の不安や悩みに寄り添い、「親身」な対応を心掛けていきます。